

専門分野別給付範囲－整形外科（OR）最終頁

MEL	給付項目	医療給付		構造充実度管理基準		
		整形外科 専門部門	整形外科専門 医療センター	IS	UE	MR
4559	骨延長術（イリサロフ法、ワグナー法、デ・バステアール法など）	×	×			
4561	同種骨移植術	×	×		×	×
4566	腱移行術、腱移植術、上記に該当しないもの	×	×			
4571	筋移行術、筋移植術	×	×		×	
4573	骨端間隙の矯正手術	×	×			×
4576	筋区画症候群における筋膜離断術	×	×		×	
4577	骨接合術後の抜糸（経皮的抜糸は除く）	×	×			
4578	骨の化膿性合併症に対する手術	×	×		×	×
4579	離断性骨軟骨炎「剥離様骨折」の手術	×	×			×
4616	分層植皮術／全層植皮術	×	×			
4621	有茎筋皮弁形成術、乳房、外陰部などは除く	×			×	
4642	デュピュイトラン拘縮の手術	×	×			
6121	カテーテル塞栓法（頭部血管は除く）	×	×	×		×
6136	描出を伴う臓器穿刺を目的とした X 線検査／超音波検査／CT（6132 は除く）	×	×			×
6137	組織学的検査を含む生検を伴う臓器穿刺を目的とした X 線検査／超音波検査／CT	×	×			×
6151	X 線検査、超音波検査および CT による治療開始	×	×			×
6777	体外衝撃波治療	×	×			×
6936	腫瘍学的補助療法－サイトカイン療法（エリスロポエチン、顆粒球コロニー刺激因子など）	×				
7111	腫瘍以外の疾患に対する免疫抑制細胞増殖抑制治療	×				
7151	フィブリノーゲンは除く単一因子濃縮物の補充	×	×			
8110～8990	給付提供区分 A～F に該当する悪性疾患の化学療法スキーム（成人の場合）	×				
8995	A～F に該当する化学療法の継続	×				

略号：

IS＝集中治療病棟

MR＝核磁気共鳴検査

MEL＝医療項目別給付分類

UE＝監視室

×＝給付提供可能／必要な構造充実度

出典：ÖBIG 2001

整形外科の専門別給付範囲の説明

- MEL1256-1291：適応症＝脊椎側湾症、腫瘍、変形性異常
- MEL1416：適応症＝腫瘍、神経腫の治療
- MEL3906－4411：適応症＝腫瘍、変形性異常
- MEL8010－8995：血管腫瘍学を副専攻した内科専門医の指示に従って給付提供
- 悪性腫瘍の手術および脊椎固定術（特に複数部位の脊椎固定術および脊椎側湾症の固定術）は、専ら整形外科専門部門でのみ給付提供する。
- 集中治療ステーションで可能な整形外科の専門別給付提供範囲の医療にはいずれも、段階 I 以上の

集中治療室が必要である

- 集中治療ステーションで可能な全給付内容については、集中治療室が必ずしも給付提供する病院内に設置されている必要はない。集中治療室までの所要時間が妥当な範囲にあれば十分である（所要時間の基準値：30分）。
- MRI 検査を必要とする給付提供については、病院内に検査設備がない場合、検査施設までの所要時間が妥当な範囲になければならない（所要時間の基準値：30分）。

災害外科

専門分野別給付範囲－災害外科（UC）

MEL	給付項目	医療給付			構造充実度管理基準				
		災害外科 専門部門	災害外科 診療科	救急 治療	IS	UE	CT	MR	ショック療 法室チーム
1001	穿孔処置：穿刺、ドレナージ、植込み術	×		×	×		×		×
1006	複数回の穿孔処置：穿刺、ドレナージ、植込み術	×		×	×		×		×
1011	頭蓋部の形成術および再生術、単純	×	×						
1012	頭蓋部の形成術および再生術、自己組織移植	×	×			×	×		
1026	頭蓋冠部硬膜外血腫の手術	×		×	×		×		×
1031	頭蓋底部硬膜外血腫の手術	×		×	×		×		×
1041	急性硬膜下血腫の手術	×		×			×		×
1042	慢性硬膜下血腫の頭蓋切開術	×	×			×	×	×	
1046	脳内皮質近傍の腫瘍および異物の手術、3cm未満のもの	×		×	×		×		×
1051	脳内皮質近傍の腫瘍および異物の手術、3cm以上のもの	×		×	×		×		×
1056	深部出血の手術（脳幹神経節の出血を含む）	×		×	×		×		×
1201	脊椎領域の直視下生検	×	×				×	×	
1211	脊椎内および硬膜外の腫瘍、膿瘍の手術	×	×			×	×		
1251	モルヒネカテーテルおよびポンプの植込み術	×	×			×			
1256	椎骨狭窄症の椎弓切除術および半側椎弓切除術	×	×				×	×	
1261	脊椎固定術、背側に金属固定をしないもの	×	×				×	×	
1266	脊椎固定術、背側に金属固定をするもの	×	×	×	×		×	×	
1271	脊椎固定術、腹側に金属固定をしないもの	×		×			×		×
1276	脊椎固定術、腹側に金属固定をするもの	×		×	×				×
1281	固定術を伴わない脊椎（部分）切除術	×		×	×		×		×
1286	固定術を伴う脊椎（部分）切除術	×		×	×		×		×
1291	固定術を伴う多層脊椎（部分）切除術	×	×		×		×		
1326	ブロックを行う頸椎間板ヘルニアの手術、腹側（1椎間）	×		×			×		×
1336	ブロックを行う頸椎間板ヘルニア手術、腹側（2つ以上の椎間）	×		×	×		×		×
1401	単純神経縫合術	×	×	×					
1406	末梢神経形成術/再建術、自己組織移植	×	×						
1411	末梢神経挫砕症候群の手術	×	×			×			
1416	真性神経腫を含め良性・悪性末梢神経腫瘍の手術	×	×						
1436	運動代償手術	×	×						
1512	重度損傷の処置－眼窩、眼球など	×	×				×		
1921	顔面頭蓋の多発骨折の治療	×	×			×	×		
1931	骨移植術および軟骨移植術	×	×				×	×	
2101	区域切除術、（二）肺葉切除術	×		×	×		×		×
2135	開胸術、上記に該当しないもの	×	×	×					
2136	試験開胸術、再開胸術	×	×	×	×		×		
2138	診断的胸腔鏡下検査（診査切除を含む）	×	×				×		
2201	射創、刺傷および刺抗傷の治療	×		×	×		×		×
2301	心肺装置を使用しない心臓外傷の手術	×			×				×
2507	上肢動脈の再建術	×	×	×		×			
2556	人工動脈を使用しない大腿動脈再建術	×		×	×				×
2566	人工動脈を使用しない膝窩動脈再建術	×	×	×		×			
2571	人工動脈を使用する膝窩動脈再建術	×	×	×		×			
2576	人工動脈を使用しない下腿動脈再建術	×	×						
2586	塞栓摘除術/血栓除去術	×	×	×	×				

専門分野別給付範囲－災害外科（UC）の続き

MEL	給付項目	医療給付			構造充実度管理基準				
		災害外科 専門部門	災害外科 診療科	救急 治療	IS	UE	CT	MR	ショック療 法室チーム
2851	横隔膜の手術（食道裂孔ヘルニアは除く）	×	×		×		×		
2876	癒痕ヘルニアの手術、正中線ヘルニアの手術	×	×						
2887	診断的腹腔鏡検査／骨盤鏡検査	×		×					×
3051	肝部分切除術（区域切除術）	×		×	×		×		×
3096	広範囲にわたる肝損傷の肝縫合術および肝接着術	×		×	×		×		×
3151	脾摘出術、部分脾摘出術、脾接着術、脾縫合術	×		×	×				×
3206	小腸吻合術（空腸回腸バイパス術）	×	×	×					
3436	腎破裂の手術	×		×	×		×		×
3906	骨接合術－肩甲帯、肩甲骨、鎖骨	×	×				×		
3907	急性／慢性肩鎖関節脱臼の手術	×	×						
3908	骨再接合術－肩甲帯、肩甲骨、鎖骨	×	×						
3951	肩甲関節離断術	×	×						
3956	肩甲関節窩脱臼、肩脱臼骨折の手術	×	×	×			×	×	
3961	減捻骨切り術	×	×						
3966	肩甲関節形成術	×	×						
3971	肩甲関節固定術	×	×						
3976	人工肩甲関節置換術	×	×						
3977	人工肩甲関節の抜去	×	×						
3978	人工肩甲関節再置換術	×	×						
3982	広範囲の切開術を伴う特殊プロテーゼ植込み術（肩、肩甲関節、上腕）	×	×			×			
3986	上腕骨接合術	×	×						
3987	血管損傷および神経損傷を伴う上腕の骨接合術	×		×	×				×
3991	関節内近位上腕骨接合術	×	×	×			×		
3992	上腕切断術	×	×	×		×			
3993	骨再接合術－上腕	×	×						
4001	肩腱板の手術	×	×				×	×	
4002	直視下ニーア人工関節形成術	×	×					×	
4003	遠位／近位二頭上腕筋腱の再固定	×	×						
4006	関節鏡下肩甲関節の手術	×	×				×	×	
4007	診断的肩甲関節関節鏡検査	×	×				×	×	
4051	肘関節形成術	×	×						
4056	肘関節固定術	×	×						
4057	直視下肘関節滑膜切除術	×	×						
4061	肘関節、橈骨頭の人工骨置換術	×	×				×		
4062	人工肘関節の抜去	×	×						
4063	人工肘関節再置換術	×	×						
4067	広範囲の切開術を伴う特殊プロテーゼ植込み術（肘、肘関節、前腕）	×	×			×			
4071	（骨移植を伴う）骨再建術、矯正骨切り術	×	×				×		
4076	前腕骨骨折部の骨接合術、単純骨折を含む	×	×						
4081	遠位橈骨骨折部の関節形成術（骨穿孔ワイヤは除く）	×	×						
4086	肘関節脱臼骨折時の関節形成術	×	×	×			×		
4087	肘、前腕の骨再接合術	×	×						
4088	肘関節離断術、前腕切断	×	×	×					
4089	前腕再移植術	×		×	×				×
4091	関節鏡下肘関節の手術	×	×						

専門分野別給付範囲－災害外科（UC）の続き

MEL	給付項目	医療給付			構造充実度管理基準				
		災害外科 専門部門	災害外科 診療科	救急 治療	IS	UE	CT	MR	ショック療 法室チーム
4101	手関節および手根の関節形成術	×	×						
4106	手関節および手根の関節固定術	×	×						
4111	手関節および手根の人工関節置換術	×	×						
4121	舟状骨の骨接合術－偽関節、脱臼	×	×						
4126	骨再建術、矯正骨切り術－手関節、手根	×	×			×	×		
4131	再移植術、中手および指を含む手関節	×	×	×	×				×
4136	月状骨軟化症の手術	×	×			×	×		
4141	手関節領域の脱臼骨折部の手術	×	×	×		×			
4142	手関節または（指は除く）遠位部の切断術	×	×	×					
4147	診断的手関節関節鏡下検査	×	×						
4151	関節形成術、手関節、中手関節、手指関節	×	×						
4156	関節固定術、手関節、中手関節、手指関節	×	×						
4157	滑膜切除術（給付単位＝一側）	×	×						
4161	手、中手骨部、手指の人工骨植込み	×	×						
4165	単純手骨骨折部の骨接合術（骨形成術を含む）	×	×						
4167	複雑手骨骨折部の骨固定術	×	×	×			×		
4171	手指1本の再移植術	×	×	×		×			
4176	手指複数本の再移植術	×	×	×		×			×
4181	単純手奇形の手術	×	×						
4182	複雑手奇形の手術	×	×		×				
4216	骨盤帯骨折部の骨接合術および骨再接合術（観血的整復）	×		×	×		×		×
4221	股関節脱臼の内部／外部固定を伴う観血的整復	×		×	×		×		×
4222	寛骨臼蓋形成術	×	×						
4226	股関節離断術	×	×						
4227	大腿骨切断術	×	×	×		×			
4231	近位大腿の骨切り術	×	×						
4232	近位大腿の変位骨切り術	×	×				×		
4236	大腿骨頸骨接合術	×	×	×			×		
4237	上部大腿骨転子貫通骨折の骨接合術	×	×	×		×			
4238	大腿骨頸骨再接合術	×	×						
4241	股関節固定術	×	×						
4252	部分的人工股関節置換術	×	×	×		×			
4253	部分的人工股関節の抜去	×	×			×			
4254	部分的人工股関節再置換術	×	×			×			
4262	全人工股関節置換術	×	×	×		×			
4263	全人工股関節の抜去	×	×		×				
4264	全人工股関節再置換術	×	×		×				
4272	広範囲の切開術を伴う特殊プロテーゼ植込み術（骨盤、股関節および近位大腿骨）	×		×		×			
4282	診断的股関節関節鏡検査	×	×						
4301	大腿骨骨折部の骨接合術および延長術	×	×	×		×			
4306	血管／神経損傷を伴う大腿骨骨折部の骨接合術	×		×	×				×
4307	大腿の骨再接合術または骨矯正接合術	×	×						
4311	頰上変位骨切り術	×	×						
4316	膝関節の脱臼／脱臼骨折の手術	×	×	×		×	×		
4317	習慣性膝蓋骨脱臼の処置 手術を含む	×	×						

専門分野別給付範囲－災害外科（UC）の続き

MEL	給付項目	医療給付			構造充実度管理基準				
		災害外科 専門部門	災害外科 診療科	救急 治療	IS	UE	CT	MR	ショック療 法室チーム
4318	膝蓋骨骨折に対する手術	×	×	×					
4326	膝関節固定術	×	×						
4327	膝関節離断術	×	×	×		×			
4331	十字靭帯再建術－直視下／関節鏡下	×	×					×	
4332	直視下膝関節滑膜切除術	×	×						
4342	部分的人工膝関節置換術	×	×				×		
4343	部分的人工膝関節の抜去	×	×						
4344	部分的人工膝関節再置換術	×	×						
4345	人工膝蓋骨滑走板挿入	×	×						
4352	全人工膝関節置換術	×	×						
4353	全人工膝関節の抜去	×	×						
4354	全人工膝関節再置換術	×	×						
4363	広範囲の切開術を伴う特殊プロテーゼ植込み術（遠位大腿骨および膝関節）	×	×			×	×		
4366	関節鏡下膝関節の手術（4331は除く）	×	×					×	
4367	診断的膝関節関節鏡下検査	×	×						
4401	下腿骨骨折部の骨接合術（脛骨頭を含む）	×	×	×			×		
4406	血管／神経損傷を伴う下腿骨骨折部の骨接合術	×		×		×			×
4407	下腿骨再建術	×	×				×		
4408	下腿骨切断術	×	×	×					
4409	下腿骨再移植術	×		×	×				×
4411	下腿の変位骨切り術	×	×						
4416	遠位下腿骨折の手術（義足）	×	×	×			×		
4417	アキレス腱形成術	×	×						
4418	広範囲の切開術を伴う特殊プロテーゼ植込み術（下腿）	×	×			×	×		
4451	距骨関節固定術	×	×						
4456	人工距骨関節置換術	×							
4466	踝骨折の骨接合術	×	×	×			×		
4467	上部距骨関節領域の靭帯再建術、腱再建術	×	×						
4471	関節鏡下距骨関節の手術	×	×						
4472	診断的距骨関節関節鏡下検査	×	×						
4501	関節固定術、足関節、中足関節または足指関節	×	×						
4502	単純先天性足奇形の手術	×	×						
4516	足、中足部および足指の再移植術	×		×	×				×
4521	足根および中足部骨折部の骨接合術	×	×				×		
4522	母趾の手術、一側	×	×						
4523	母趾の手術、両側	×	×						
4524	足の腱移行術（先天性奇形は除く）	×	×						
4525	足の骨切り術（先天性奇形母趾は除く）	×	×						
4551	大規模な切断術、関節離断術、上記に該当しないもの	×		×	×				×
4555	運動器の良性骨腫瘍に対する手術（外部切断）	×	×				×	×	
4558	機能改善のための神経整形学領域の複合手術	×	×						
4561	同種骨移植術	×	×						
4566	腱移行術、腱移植術、上記に該当しないもの	×	×						
4571	筋移行術、筋移植術	×	×			×			
4573	骨端間隙の矯正手術	×	×						
4576	筋区画症候群における筋膜離断術	×	×	×		×			

専門分野別給付範囲－災害外科（UC）最終頁

MEL	給付項目	医療給付			構造充実度管理基準				
		災害外科 専門部門	災害外科 診療科	救急 治療	IS	UE	CT	MR	ショック療 法室チーム
4577	骨接合術後の抜糸（経皮的抜糸は除く）	×	×						
4578	骨の化膿性合併症に対する手術	×	×				×	×	
4579	離断性骨軟骨炎「剥離様骨折」の手術	×	×					×	
4606	火傷での皮膚表面の大規模な接線切除、皮膚形成術を行うもの	×	×		×				
4611	真皮延長のためのエキスパンダー植込み術（乳房は除く）	×	×						
4616	分層植皮術／全層植皮術	×	×						
4621	有茎筋皮弁形成術、乳房、外陰部などは除く	×	×						
4626	顕微鏡下血管柄付きの皮弁による遊離皮弁術	×	×			×			
4631	有茎遠隔皮弁形成術	×	×			×			
4641	広範囲にわたる瘢痕修復術（1946 は除く）	×	×						
4642	デュビユイトラン拘縮の手術	×	×						
6001	大動脈造影／動脈造影検査（脳動脈造影を含む）、DSAの有無は問わず	×		×			×		×
6121	カテーテル塞栓法（頭部血管は除く）	×	×	×		×			
6124	血管内異物除去	×	×	×					×
6356	炎症シンチグラフィ	×	×						
6406	気管支鏡検査 検体切除＋微生物学的検査／免疫学的検査／組織学的検査の有無は問わず	×	×		×		×		
6506	右心カテーテル（スワンガンツカテーテルは除く）	×	×		×				
6751	持続的脳圧測定	×	×		×		×		
6777	体外衝撃波治療	×	×				×	×	
6793	浸剤浄化および完全濾過による自動大量輸血	×		×	×				×
6808	レスピレータ治療（給付単位＝1日）	×	×						
6809	成人呼吸促拍症候群の運動療法－回転ベットを使用（給付単位＝1日）	×	×		×		×		
6810	成人呼吸促拍症候群の運動療法－腹臥位（給付単位＝1日）	×	×		×		×		

略号：

Akutvers.＝救急医療

MR＝核磁気共鳴検査

CT＝コンピュータ断層撮影検査

UE＝監視室

IS＝集中治療病棟

SRMannschaft＝ショック療法室チーム

MEL＝医療項目別給付分類

×＝給付提供可能／必要な構造充実度

出典：ÖBIG 2001

災害外科の専門別給付提供範囲の説明

- MEL1046, 1051：適応症＝異物
- MEL1416：適応症＝神経腫
- MEL1256－1291, 1326, 1336, 3906－4411, 4573：適応症＝骨折／骨折後遺症、脱臼、災害後遺症
- MEL4555：適応症＝病的骨折
- 「救急医療」の欄に記載した給付提供は、診療科のほか緊急手当てを実施した病院で行い、健康面

や入院期間に関して患者に不利にならないようにしなければならない。

- 集中治療ステーションで可能な災害外科の専門別給付提供範囲の医療にはいずれも、段階Ⅰ以上の集中治療室が必要である。
- MRI 検査を必要とする給付提供については、病院内に検査設備がない場合、検査施設までの所要時間が妥当な範囲になければならない（所要時間の基準値：30分）。
- 「ショック療法室チーム」：災害外科内部部門というかたちで、以下の専門家から成る 24 時間勤務可能なチームでなければならない。
 - －麻酔科医 1 名
 - －災害外科の専門医 1 名
 - －災害外科の研修を受けた医師 1 名または災害外科専門医 1 名
 - －麻酔科専門の看護師 1 名
 - －災害外科の看護師 1 名
 - －RTA 1 名

必要な医療設備については、麻酔科の監視室と同じである。

「ショック療法室チーム」の充実度管理基準として定義する給付提供内容は、主として災害外科専門部門で提供されるものである。災害外科診療科での医療給付は、緊急時および生命の危険にかかわる場合に限る。

泌尿器科

専門分野別給付範囲－泌尿器科（URO）

MEL	給付項目	医療給付		構造充実度管理基準			
		泌尿器 専門部門	泌尿器医療 専門センター	IS	UE	CT	病理組織 学的所見
1231	神経根および脊髄の外科的疼痛治療	×	×				
2671	根治的後腹膜リンパ結節切除術（辜丸腫瘍 3681 は除く）	×	×	×		×	×
2676	骨盤内リンパ結節郭清術	×	×		×	×	×
2681	根治的鼠径部リンパ結節郭清術	×	×		×	×	×
2726	副腎の手術（試験切除術、切除術）	×	×		×	×	×
2857	一側の鼠径ヘルニア、大腿ヘルニア、小児の陰嚢水腫に対する手術	×	×			×	
2861	両側の鼠径ヘルニア、大腿ヘルニア、小児の陰嚢水腫に対する手術	×	×			×	
2871	筋膜形成術による再発性鼠径ヘルニアの手術	×	×		×	×	×
2876	癒痕ヘルニア、正中線ヘルニアの手術	×	×		×	×	
2886	開腹術 癒着除去／病期分類開腹術／開腹	×	×		×	×	
2887	診断的腹腔鏡検査／骨盤鏡検査	×	×		×	×	
2896	腹膜後腫瘍の手術	×	×		×	×	×
3326	骨盤部除臓、男性骨盤部の内臓摘出	×			×	×	×
3401	腎摘除術	×	×		×	×	
3402	腎部分摘除術	×	×	×		×	×
3403	腹腔鏡下腎（部分）切除術	×	×		×	×	×
3405	腹腔鏡下腎腫瘍（部分）摘出術（給付単位＝一側）	×	×		×	×	×
3406	腎腫瘍（部分）摘出術	×	×	×		×	×
3407	大動脈切除を伴う腎腫瘍摘出術	×		×		×	×
3411	腎尿管摘出術	×	×	×		×	×
3412	半腎尿管摘出術	×	×		×	×	
3416	結石除去を伴う腎盂切開術	×	×		×	×	
3421	直視下腎瘻術	×	×		×	×	
3426	腎盂形成術	×	×		×	×	
3431	腎固定術、腎嚢腫摘出術	×	×		×	×	
3432	腹腔鏡下での腎固定術、腎嚢腫摘出術（給付単位＝1腎）	×	×		×		
3436	腎裂傷の手術	×	×		×	×	
3451	尿管癒着剥離術	×	×		×	×	
3456	尿管吻合術および尿管植込み術（尿管-腸-インプラント）	×	×	×		×	×
3461	人工尿管	×	×	×		×	×
3466	巨大尿管、尿管瘤に対する手術、尿管摘除術	×	×		×	×	
3471	尿管逆流の手術	×	×		×	×	
3472	膀胱尿管逆流の内視鏡下手術	×	×		×	×	
3501	膀胱嚢孔の手術、尿膜管摘出術	×	×		×	×	
3506	骨盤リンパ腺摘出術を伴う嚢腫摘出術（単純、根治的）	×		×		×	×
3511	膀胱拡張形成術	×	×		×	×	×
3516	腸-人工膀胱吻合術（回腸、結腸、パウチ）	×		×		×	×
3521	膀胱外反、嚢管外反に対する手術	×				×	×
3526	人工膀胱植込み術	×		×	×	×	
3531	膀胱部切除術、憩室摘出術	×	×		×	×	×
3536	経尿管的膀胱切除術（複数個または大きな腫瘍）	×	×		×	×	
3551	先天性排泄障害を含む尿道奇形の手術および尿道下裂症の手術	×	×		×	×	

専門分野別給付範囲－泌尿器科（URO）の続き

MEL	給付項目	医療給付		構造充実度管理基準			
		泌尿器 専門部門	泌尿器医療 専門センター	IS	UE	CT	病理組織 学的所見
3553	尿道上裂の手術	×	×	×		×	
3556	男性尿失禁の手術（人工括約筋挿入術）	×	×		×	×	
3561	尿道の狭窄に対する直視下手術、吻合術	×	×		×	×	
3566	後部尿道裂傷の手術	×	×		×	×	
3601	リンパ結節摘除術を伴う根治的前立腺摘出術	×	×		×	×	×
3606	恥骨上前立腺摘除術	×	×		×	×	
3611	前立腺の経尿道的切除術	×	×		×	×	
3651	リンパ結節切除術を伴う陰茎切断術	×	×		×	×	×
3656	男性外陰部の大規模な形成術	×	×	×		×	
3661	陰茎再建術	×	×	×		×	
3666	（半）硬質人工陰茎の植込み術	×	×		×	×	
3667	勃起可能な人工陰茎の植込み術	×	×		×	×	
3671	勃起障害の陰茎血管再生術	×	×		×	×	
3676	精管精管吻合術、精巣上体精管吻合術	×	×				
3681	睾丸腫瘍の後腹膜腔リンパ腺摘出術	×		×		×	×
3682	鼠経部精巣の手術、一側／両側	×	×				
3683	包茎／嵌頓包茎の手術	×	×				
3684	腹腔睾丸の手術（ファウラー法）	×	×		×	×	
3685	精管切除術	×	×				
3686	睾丸静脈高度結紮による陰囊静脈瘤の手術	×	×				
3687	腹腔鏡下陰囊静脈節瘤の手術、腹腔鏡下同切除術	×	×		×	×	
3688	（精巣）摘出術、陰囊水腫の手術（小児の 2857 および 2861 は除く）	×	×				
3756	マーシャル・マーケッティ法に従う腹式失禁手術および修整	×	×		×	×	
3771	女性骨盤内臓摘出術	×			×	×	×
3821	女性尿失禁に対する必要な場合の手術、腹式併用手術	×	×	×	×	×	
3826	陰瘻孔の手術（膀胱瘻孔、直腸瘻孔、尿管瘻孔、陰瘻孔）	×	×		×	×	
4746	片側腎移植術	×		×		×	
6136	描出を伴う臓器穿刺を目的とした X 線検査／超音波検査／CT（6132 は除く）	×	×				
6137	組織学的検査を含む生検を伴う臓器穿刺を目的とした X 線検査／超音波検査／CT	×	×				
6151	X 線検査、超音波検査および CT による治療開始	×	×			×	
6232	線形加速器（給付単位＝適用回数）による術中放射線治療（給付単位＝1 回）	×			×	×	
6237	間質組織温熱療法（給付単位＝適用回数）	×	×				
6247	光線力学療法（給付単位＝適用回数）	×	×		×	×	
6328	術中腎機能シンチグラフィ	×	×				
6411	内視鏡下プロテゼ移植術	×	×		×	×	
6416	内視鏡下止血処置、内視鏡下ブジー挿入	×	×			×	
6451	尿道腎鏡検査	×	×		×	×	
6452	尿管腎鏡下の切石術／砕石術	×	×		×	×	
6456	光学レンズおよび注視レンズを使用する超音波内視鏡検査	×	×				
6606	慢性血液透析、血液透析濾過法	×	×				
6611	腹膜透析	×	×				
6726	多項目にわたる尿流動態検査	×	×				
6761	体外腎／尿道結石砕石術	×	×			×	
6771	経皮的腎石除去	×	×		×	×	

専門分野別給付範囲－泌尿器科（URO）最終頁

MEL	給付項目	医療給付		構造充実度管理基準			
		泌尿器 専門部門	泌尿器医療 専門センター	IS	UE	CT	病理組織 学的所見
6777	体外衝撃波治療	×	×				
6787	前立腺腫の温熱療法	×	×				
6936	腫瘍学的補助治療－サイトカイン療法（エリスロポエチン、顆粒球コロニー刺激因子など）	×	×				
6950	その他の腫瘍学領域の医療、腫瘍学的補助治療、腫瘍学的随伴治療－リポソームアムホテリシンB（給付単位＝投与回数）	×	×				
6951	血球分離装置－単一給血者の血小板濃縮物	×	×				
7111	腫瘍以外の疾患に対する免疫抑制細胞増殖抑制治療	×	×				
8110～8990	給付提供区分 A～F に該当する悪性疾患の化学療法スキーマ（成人の場合）	×		構造充実度基準 定義せず*			
8995	A～F に該当する化学療法の継続	×					

略号：

CT=コンピュータ断層撮影検査

MEL=医療項目別給付分類

IS=集中治療病棟

UE=監視室

×=給付提供可能/必要な構造充実度

出典：ÖBIG 2001

泌尿器科の専門別給付提供範囲の説明

- MEL8110-8995：血液腫瘍学を副専攻した内科専門医の指示に従って給付提供する。
- 集中治療ステーションで可能な泌尿器科の専門別給付提供範囲の医療にはいずれも、段階 I 以上の集中治療室が必要である。
- 病理組織学的所見を必要とする給付提供には、凍結切片による検査の可能性が考えられる。ここで、必ずしも病院内に独自の病理学部門/研究室を必要とするわけではなく、同検査が術中に病理学専門医によって実施することができれば十分である。
- 泌尿器科の分散型デイケアセンターの専門部門別給付提供範囲および構造充実度管理基準が決定されるまで、同施設はそのために予定されたパイロットプロジェクトの実施にあたり、泌尿器科専門医療センターに対してすでに定められた条件に従うほか、基本的には LKF モデル 2000 にデイケアセンターの算定にあたって規定している給付提供者の立場を踏襲するかたちで、その業務を遂行することになる。

眼科

専門分野別給付範囲－眼科（AU）

MEL 番号	給付項目	医療給付				構造充実度管理基準				
		眼科 専門 部門	眼科専門 医療 センター	分散型 デイケア センター	顕微 鏡下 手術	超音波 白内障 乳化 吸引 治療	硝子体 切除術	アル ゴン レーザ	エクス クミン レーザ	C-Per- メトリ
1011	頭蓋部の形成術および再生術、単純	×			×					×
1141	眼窩内腔の手術	×			×					×
1501	眼窩内壁および眼窩壁部の手術（インプラント および移植片の有無は問わず）	×			×					×
1506	眼窩内組織摘出術	×								×
1511	眼球摘出術 充填材埋め込みの有無は問わず	×	×							×
1512	眼窩、眼球、眼筋、涙器の重度損傷に対する一 次処置	×			×	×	×			×
1516	眼瞼形成再生術、眉形成再生術または涙道形成 再生術	×	×	×	×					×
1526	眼瞼形成術	×	×	×						×
1531	直眼筋の合併斜視眼手術	×	×	×						×
1532	斜筋筋縫着術をはじめとする複雑斜視眼手術	×								×
1541	放射線照射による放射線学腫瘍学手術	×			×					×
1551	緑内障に対する瘻孔形成手術	×			×					×
1552	先天性緑内障の手術	×			×					×
1553	白内障と緑内障との併施手術	×			×	×	×			×
1554	眼内レンズ挿入術を含む白内障手術	×	×	×	×	×	×			×
1555	制御式吸入洗浄法による囊外白内障手術	×	×	×	×	×	×			×
1556	二次眼内レンズ挿入術、眼内レンズ交換術	×	×	×	×	×	×			×
1557	マイクロサージェリーによる硝子体の手術 ガスタンボナーデおよび眼内レーザー使用の 有無は問わず	×			×	×	×	×		×
1558	シリコンオイルとタンボナーデを使用する 網膜手術と硝子体マイクロサージェリーとの 合併手術 眼内レーザー使用の有無は問わず	×	×		×	×	×			×
1559	シリコンオイル抜去	×	×	×	×	×	×			×
1561	網膜剥離に対する強膜内陥処置による手術 網膜下ドレナージ施行の有無は問わず	×				×				×
1566	角膜移植（開孔術、表層移植）	×			×	×				×
1567	屈折性角膜手術	×	×	×	×				×	×
1568	翼状片の手術	×	×	×	×					×
1576	脈絡膜腫瘍の一括切除	×			×					×
1926	欠損部形成術を伴う顔面頭蓋内および顔面頭 蓋部の腫瘍切除術	×								×
4601	皮膚腫瘍の広範囲切除後、欠損部形成術	×	×							×
4616	分層植皮術／全層植皮術	×	×							×
6126	ウロキナーゼ／ストレプトキナーゼによる局 所線維素溶解を伴うカテーテル血管造影検査 およびその後の血管造影検査による確認	×	×	×						×
6247	光線力学療法（給付単位＝適用回数）	×	×	×	×					×
6271	核磁気共鳴検査（領域単位）	×	×	×						×
6536	全項目にわたる電気生理学的検査	×	×	×						×

略号：

Argon＝アルゴンレーザー

Excumien＝エキスクミンレーザー

FSP＝専門医療センター

×＝給付提供可能／必要な構造充実度

MEL＝医療項目別給付分類

OP-Miskroskop＝手術用顕微鏡

Phako＝超音波白内障乳化吸引治療

出典：ÖBIG 2001

頭頸部外科・耳鼻咽喉科

専門分野別給付範囲－頭頸部外科・耳鼻咽喉科（HNO）

MEL	給付項目	医療給付			構造充実度管理基準			
		頭頸部外科 ・耳鼻咽喉科 部門	頭頸部外科 ・耳鼻咽喉科 専門医療 センター	耳鼻 咽喉科 ディケア センター	IS	UE	CT	MR
1011	頭蓋部の形成術および再生術、単純	×	×					
1127	ガッセル神経節の機能的手術	×						
1136	視神経減圧	×				×	×	
1401	単純神経縫合術	×	×	×				
1406	自己組織移植による末梢神経の形成術／再生術	×						
1501	眼窩内壁および眼窩壁部の手術（インプラントおよび移植片の有無は問わず）	×				×	×	
1506	眼窩内組織摘出術	×				×	×	
1516	眼瞼形成再生術、眉形成再生術または涙道形成再生術	×	×	×				
1601	耳介形成手術、耳介再生術または耳介再移植術	×	×					
1602	耳形成術、一側	×	×	×				
1603	耳形成術、両側	×	×	×				
1606	奇形、続発性狭窄、新生物に対する耳道の手術	×						
1611	破骨開孔後の自家移植片による二次的欠損デッキング	×						
1616	破骨開孔後の人工材料による二次的欠損デッキング	×						
1651	中耳再建術および乳様突起の手術	×						
1654	一側鼓膜切開術、鼓室上窩洗浄管使用の有無を問わず	×						
1655	両側鼓膜切開術、鼓室上窩洗浄管使用の有無を問わず	×	×	×				
1656	あぶみ骨形成術	×						
1661	鼓膜形成術	×	×					
1666	顔面神経の手術	×						
1671	球腫などの耳外科的摘出術	×			×		×	×
1672	脳脊髄液漏出の耳外科的処置	×				×	×	
1701	蝸牛の手術	×				×		
1706	内耳道部の手術（聴神経鞘腫を含む）	×			×			×
1711	内リンパ嚢の手術（メニエール病の手術を含む）	×				×		
1716	人工内耳埋め込み術	×					×	×
1751	鼻、副鼻腔の手術、形成再建術	×	×	×		×	×	
1756	鼻切開術および鼻中隔造鼻術 インプラント使用の有無は問わず	×	×					
1761	骨性後鼻腔閉鎖の修復術 1部位または複数部位	×				×		
1766	（外接近法手術全て）外部副鼻腔の手術	×	×			×	×	
1771	内視鏡および顕微鏡またはそのいずれかを用いる副鼻腔の手術	×	×	×		×	×	
1772	鼻中隔形成術（中隔形成術）	×	×	×				
1773	脳脊髄液漏出の鼻外科的処置	×				×	×	
1801	口唇の腫瘍切除術、形成再建術	×	×	×				
1806	悪性腫瘍および広範囲（>3cm）に及ぶ良性腫瘍の切除手術	×			×			
1811	外傷または腫瘍床による口腔欠損部に対する有茎口唇形成術による再建術	×			×			
1816	外傷または腫瘍症による口腔欠損部に対する微小血管組織移行術による再建術	×			×			
1821	骨移植術または人工骨挿入術による歯槽堤形成術	×				×		
1826	口腔（口唇）奇形の再建術	×						

専門分野別給付範囲－頭頸部外科・耳鼻咽喉科（HNO）の続き

MEL	給付項目	医療給付			構造充実度管理基準			
		頭頸部外科 ・耳鼻咽喉科 部門	頭頸部外科 ・耳鼻咽喉科 専門医療 センター	耳鼻 咽喉科 デイケア センター	IS	UE	CT	MR
1827	顎下リンパ節および舌下リンパ節の摘出術	×	×			×		
1831	顔面神経分割を含む耳下腺摘出術	×	×					×
1836	自己側頭神経移植術を含む完全耳下腺摘出術	×						×
1851	咽頭摘出術、人工喉頭形成	×			×			×
1854	腫瘍扁桃摘出術	×	×			×		
1856	下咽頭憩室の手術、切除術、懸吊帯術	×				×		×
1857	部分咽頭摘出術、咽頭切開術	×						
1860	咽頭部悪性／良性腫瘍の切除術 レーザー使用の有無を問わず	×				×		
1861	上咽頭部悪性／良性腫瘍の切除術 レーザー使用の有無を問わず	×				×		×
1862	扁桃摘出術	×	×	× ¹⁾		×		
1863	アデノイド切除術	×	×	×		×		
1864	扁桃摘出とアデノイド切除の合併手術	×	×	× ¹⁾		×		
1865	扁桃摘出術／アデノイド切除術後出血の処置	×	×	× ¹⁾		×		
1866	咽頭狭窄症の修復術	×				×		
1871	口蓋帆咽頭形成術	×	×			×		
1872	口蓋垂口蓋咽頭形成術	×	×			×		
1921	顔面頭蓋の多発骨折の治療	×				×		
1924	上顎骨骨折の骨接合術	×						
1925	広範囲にわたる顔面軟部損傷の手術	×						
1926	顔面および顔面頭蓋部の腫瘍の手術 p.D による	×				×		
1941	顔面神経不全麻痺後の人工物形成術	×						
1946	広範囲にわたる瘢痕の審美的手術	×	×	×				
1951	側部固定による声帯の手術	×			×			
1956	一次手術による声帯リハビリを含めた喉頭摘出術	×			×			
1961	喉頭奇形および喉頭腫瘍の手術	×			×			
1962	顕微鏡下喉頭内手術、レーザー使用の有無は問わず	×			×			
1966	喉頭および気管の形成再建術	×			×			
1971	割除、摘出術（部分摘出）－喉頭、気管	×			×			
1976	割除、摘出術（全摘出）－喉頭、気管	×			×			
1981	根治的機能的頸部リンパ節郭清術、一側	×				×		
1986	根治的機能的頸部リンパ節郭清術、両側	×				×		
1987	マーデルング脂肪頸に対する手術	×						
1991	音声唇部の音響外科的手術	×	×		×			
1996	食道上部の切除を伴う喉頭全摘出術、咽頭摘出術	×			×			
2001	経胸的気管切除術	×			×			
2006	環状気管切除術	×			×			
2651	根治的頸管部リンパ節摘出術	×						
2656	鎖骨上リンパ節摘出術	×						
2701	甲状腺の手術（切除、葉摘除）、甲状腺摘出術	×			×			
2706	甲状腺の手術（切除、葉摘除）、開胸による甲状腺摘出術	×			×			
2711	悪性甲状腺腫のリンパ節切除術を含む甲状腺摘出術	×			×			
2721	副甲状腺の手術、自己副甲状腺移植術	×			×			
4577	骨接合術後の抜糸（経皮的抜糸は除く）	×	×	×				
4601	皮膚腫瘍の広範囲切除後、欠損部形成術	×	×					

専門分野別給付範囲－頭頸部外科・耳鼻咽喉科（HNO）最終頁

MEL 番号	給付項目	医療給付			構造充実度管理基準			
		頭頸部外科 ・耳鼻咽喉科 部門	頭頸部外科 ・耳鼻咽喉科 専門医療 センター	耳鼻 咽喉科 デイケア センター	IS	UE	CT	MR ¹⁾
4641	広範囲にわたる瘢痕修復術（1946は除く）	×	×					
6401	気管および毛細気管支のレーザーによる内視鏡的手術	×			×			
6406	気管支鏡検査 検体切除＋微生物学的検査／免疫学的検査 ／組織学的検査の有無は問わず	×			×			

略号：

CT＝コンピュータ断層撮影検査

MEL＝医療項目別給付分類

IS＝集中治療病棟

MR＝核磁気共鳴検査

FSP＝専門医療センター

UE＝監視室

×＝給付提供可能／必要な構造充実度

出典：ÖBIG 2001

- ¹⁾ 分散型デイケアセンターで未だ評価の必要なパイロットプロジェクトのかたちで実施する給付提供は、術後看護が緊急度に応じて遅滞なく実施されることが確認できた場合にかぎり可能である。

3. 表－2005年度の目標設定

正規看護領域および集中治療領域－2005年度の目標設定

病院の所在地および機能に関する計画策定：1998年度病床報告に準拠した病床の体系化と現状、病院の種別 2005年度、病院、看護領域および専門分野から見た救急病床の維持 2005年度。

略号：

- A = 病床を管理する部門の救急病床、プライマリアートとして管理
- D = 病床を管理する部門の救急病床、診療科として管理
- F = 救急病床、専門医療センターのかたちで管理
- S = 救急病床、緩和ケアステーションのかたちで管理
- B = 独自の部門または他の部門と一体化したかたちで管理する救急病床
- T = 分散型デイケアセンター
- E = 集中治療領域の病床
- － = 専門分野別病床を用意していない

注意：医学専門用語の省略形については、省略記号一覧表を参照すること。

注意：保険制度および病院財務支援の組織改正に関する 15a B-VG に準拠する協定に含まれない病院の病床は、入手しうる情報に基づいて判断するものとして、救急治療に待機する病床と同等の扱いとして、各州が取り決めた総病床数のうちに数えておくものとする。

給付提供計画の詳細－2005年度の目標設定

病院の種別に応じた給付提供計画（LAP）：給付提供 1998/99年度、病院、看護領域および給付範囲からみた給付提供 2005年度

略号：

- ONK = 腫瘍学領域の医療／特殊組織形態
 - ONKZ = 腫瘍学センター
 - ONKS = 腫瘍学専門医療センター
 - ONKF = 腫瘍学専門医療センターのある内科専門部門
- 文中に「医療提供 SOLL」とあるのは、問題の所在地に 2005年度目標設定と照合して腫瘍学領域の看護の3つの特殊組織形態のうちの一つが存在するかどうかを示すものである（存在する場合には略号を記入し、存在しない場合には「－」を記入する）。ここでは新規規定を問題としているため、文中の「給付提供 IST」には一般に、略号「－」が入る。
- SZT = 幹細胞移植
 - aut = 自己幹細胞移植
 - all = 自己幹細胞移植術および同種幹細胞移植
- NUKT = 核医学療法－核医学療法用床数（SRN－正規治療領域の床数に含める）
- HCH = 心臓外科－一年間に施行する心臓外科手術数
- KKAR = 小児心臓外科－給付提供認可の有無（はい／いいえ）
- LTX = 肝移植－給付提供認可の有無（はい／いいえ）
- NTX = 腎移植－給付提供認可の有無（はい／いいえ）
- SU = 脳卒中治療室－脳卒中治療室内の病床数（NEU－正規治療領域の病床数に含める）
- NEO = 新生児医学－新生児科集中治療用病床数および中間治療用病床数（KI－集中治療領域および KCH－集中治療領域の病床数に含める）
- DIA = 透析科－透析スポット数（上限）

病院の種別－目標設定 2005 年度

提案の段階にある種別案（合意に達していないので、拘束力はない－「種別」欄を参照）

- 種別 1 最大看護（あらゆる専門分野の部門が認可）
- 種別 2 拡大看護（外科、内科および産婦人科を基本に、神経外科、形成外科および口腔外科を除き、必要に応じてその他の専門分野の部門が認可）
- 種別 3 基本看護（外科および内科を基本に、必要性が明らかな場合には、神経外科、形成外科および口腔外科を除き、産婦人科、小児科および災害外科の専門部門が認可）
- 種別 4 特殊看護（一部の専門分野に特化）

大型医療機器プラン－2002 年度の目標設定

「非基金病院」および域外セクターの医療機器設備を考慮に入れ、「非基金病院」および域外セクター医療機器導入数に関して各州の財務契約 § -2 の最大数に関する推奨事項を踏まえたうえでの、基金病院における大型医療機器台数の所在地別推奨事項および計画策定

略号：

GG2000 = 2000 年 1 月 1 日現在の医療機器の現状（病院および域外セクター）

GGP2001 = 病院用：大型医療機器プラン 2001 による機器に関する最高水準

域外セクター：財務契約 § -2 の最大数に関して推奨される域外セクターの医療機器設備

注意：大型医療機器の省略形は、略号表を参照のこと

15a B-VG に基づく協定

1997年から2000年にかけての保険制度および病院財政援助の改革をめぐって、15a B-VGに基づいて締結された協定 BGBl. I No. 111/1997 が2000年12月31日を以って失効した。

病院医療に高水準のサービスを求める国民の声を受け、財政援助というかたちでこれにこたえるべく、連邦政府と各州は保険制度と病院財政援助の構造改革に関し、15a B-VGに基づいて新たな協定を締結することに合意した。かかる協定の有効期間は2001年から2004年までとする。同協定は国民議会の連邦レベルでも承認され、全州議会の賛成を以って連邦官報に公示された。

新たな協定の内容については特に以下の点が重要である。

1. 中央政府（連邦政府、社会保障世代省）の基本構想は従来と変わらないが、連邦政府と各州は、構造改革を導入する方向でオーストリア保険制度の発展をめざすことに合意した。従来の協定と異なり、負担増となるような経費発生を回避しながら、実質的に新しい内容を盛り込むことに成功したと言える。

連邦政府と各州は、将来オーストリアに効果的かつ効率的で、万人が等しく利用できる高水準の給付制度を確立するという目標を見据えたうえで、この序章とも言える協定を締結した。そのなかで以下の点に特に重点を置く。

- a) 開業医分野の見直しに重点を置き、保険制度のあらゆる項目について一貫性のあるバランスのとれた計画策定をめざす。
 - b) オーストリアの保険制度の効率化を義務づける充実度管理システムを採用する。
 - c) 保険制度に情報工学を効果的かつ効率的に応用するための基盤を整備する。
 - d) 複数の医療提供施設の提携を義務づけることにより、異種保険間調整業務を改善するとともに、オーストリア病院－大型医療機器プラン（ÖKAP/GGP）を給付実施計画策定の方向に拡大発展させる。
2. 給付実施計画策定を組み込むことで合意をみた修正 ÖKAP/GGP は、計画策定とその拡大発展を絶えず評価しようとするこの協定の要である。
 3. 計画策定および構造改革の財政支援についても、臓器移植制度の振興についても、今後数年で予算増額をはかる。
 4. 連邦政府と各州との協調強化を鑑み、重要な問題（オーストリア保険制度の策定および充実度管理、給付重視型病院財政支援の拡大発展）には連邦政府と各州との間

に双方一致を原則とした。共同作業強化の構想は、構造改革を想定した作業グループにも徹底させる。この作業グループは、必要に応じて連邦政府と各州との合意の下に、「構造基金・州基金プロジェクト」として、付随する経済的評価および構造改革の進行状況の把握、評価を担当する。

5. 構造改革委員会の委員は、保険制度の拡大発展の舵取り、さまざまな関連分野の統合および提携、保険制度構造改革の推進を最重要課題とし、その構成員を患者弁護士会の代表者およびオーストリア医師会の代表者まで拡大する。
6. 連邦政府と各州とは今後、充実度管理業務体系化に向けて構造的前提および枠組条件を同じくする。かかる前提および枠組条件に抵触する場合には制裁処置を講ずる。

協定の内容を記載した文書は以下の通り。

15a B-VG に基づく保険制度および病院財政支援の構造改革に関する協定 (PDF, 118 KB)
政府案に対する前置きおよび注釈 (PDF, 67KB)
協定の付帯的取り決め (PDF, 5KB)

関連文書

オーストリア病院－大型医療機器プラン (ÖKAP/GGP)
医療提供施設の構造充実度管理基準
給付重視型病院財政支援 (LKF-Modell 2002)
保険分野の情報通信/MAGDA-LENA

戻る

本文のみ表示